

グッド・ウッド・ニュース

実りの秋です

朝 晩はだいぶ涼しくなってきた今日この頃ですが皆さんいかがお過ごしでしょうか。お変わりありませんか。9月も暑い日が続き、とても初秋というよりはまだまだ**夏の延長**という様で大変でしたが、さすがに10月、やっと気候も秋らしくとても過ごしやすくなりました。また最近は何の入りもだいぶ早くなり、秋の夜長となっております。そして田んぼでは実を詰まらせた新米の収穫も盛んに行われております。今年は米不足騒動もありましたが、新米が流通し始めれば徐々に落ち着いてくるのではないのでしょうか。そして柿も梨もリンゴもキノコもと、旬を迎えた食材が沢山食卓に並んでいきますので、皆さん実りの秋を満喫しましょう。また**ご自身の体を実載りの秋**にならぬ様、食べすぎにはご注意下さい。

さて、秋は食欲だけではなく旅行のシーズンでもあります。という訳ではありませんが、オヤジは先月の連休に富士山へ行って来ました。と言っても登山した訳ではなく、富士山の麓にある神秘の湧き水、**忍野八海**（おしのはっかい）へ行って来ました。世界文化遺産でもありテレビでも何度も紹介されていますので、知っている方、行った事の有る方も多いと思います。山梨県忍野村にある観光スポットです。オヤジも富士五湖や白糸の滝、朝霧高原などは何度か行っていますが、忍野八海はまだ行った事が無く、今回家族で出掛けて来ました。

佐久からは国道141号にて野辺山、清里を通り須玉ICより中央自動車道にて一宮御坂ICまで行き、その先は国道137号で河口湖方面へ向かえば標識も出ていますので、それに従って行けば到着します。順調に行けば**2時間半～3時間程**で行ける距離です。廻りに駐車場は幾つか有るのですが、大体が民間の庭先を有料の駐車場にしている所が多く、初めてのオヤジは少し戸惑ってしまいました。駐車場も広さが大小ありますが、走っていればすぐに見つかります。また駐車料金は300円で、支払いは設置してあるポストにセルフで払う方式でした。まあ野菜等の無尽販売所みたいなものですね。現地はそこから歩いてすぐの所にあります。

忍野八海とは簡単に言うと**八つの池**の事です。大小ありますが、ぐらりと散策できるようになっています。湧き水が出ている池は何処もとても綺麗であり、水深のある所もありますが、底まで澄んでいます。また流れる川も綺麗で金魚草も多く、魚も沢山泳いでいました。一番大きく賑やかな池は観光マップを見れば個人所有になっていましたが、ここはテレビでも良く映る場所で、富士山をバックに写真撮影をしている方が沢山です。そういうオヤジ家族もそのうちの一组です。今回富士山が少し雲に隠れてしまっていて残念でしたが、それでも雄大な富士山を見るのはとても感動です。んーやっぱりオヤジも日本人だなーと思っていると、周りから聞こえてくるのは外国語ばかりです。そうここは海外からの**インバウンド客**がとても多い場所です。やはり日本と言えば富士山なのでしょう。多くはアジア圏からの方で、中国、台湾、韓国の方が多かった気がします。その他欧米の方もおりました。とても混んでいましたが、それでも皆さん日本の観光地、名勝地を楽しんでおられました。また高速バスも発着していました。

人が集まる場所には売店も多い、という事でここもお店が沢山あります。食堂もありますが、オヤジたちが入ったお店も結構混んでおり、外国のお客さんがほとんどでした。値段はというと、それなりの金額です。また売店ではさすが山梨県、**シャインマスカット**が安く売っておいしかったです。買って来ました。ヤマメの塩焼きが売っていたので買ったのですが、そこのおばちゃん、自分は**魚は嫌い**だと言っていたのは良いのだけれども、そんなに焼かなくてもいいのではないかと位焼いてくれたので、いつの間にか**干し魚**のようになってしまっていました。しかしオヤジ、炎天下のなか、炭火で一生懸命焼いてくれるおばちゃんに文句など言えず、なおさら塩味の増した魚を食べながら、水をがぶ飲みするのでありました。塩分・水分補給です。

帰りには、せっかくだからあの有名な映えスポットである、**富士山が乗ったコンビニ**でも見てみようかな！などと思ったのですが、さすがに連休中、行きも帰りも**数キロの渋滞**にハマってしまい、とてもそんな余裕は無いので、帰る事にしました。高速道路でも韮崎ICから須玉ICにかけて道路工事を上り下り線共に行っておりここでもだいぶ渋滞にハマりましたが、無事帰宅しました。

そんなこんなで、ずーっと気になっていた忍野八海ですが、とても癒される場所なので皆さんも一度訪れてみてはいかがでしょうか。

